

文部科学省イベント

7月15日(土)に茨城県庁で開催された「地域とともにある学校づくり推進フォーラム」にボランティアとして参加しました。

文部科学大臣が登壇するイベントで緊張感がありましたが、スタッフ同士協力しスムーズに対応できました。

座談会や事例発表では不登校対応も取り上げられ、地域と学校の協働が重要だと感じま

した。当日は運営に携わっていた教員支援ネットワークT-KNITの方々ともお話でき、貴重な時間を過ごせました。



茨城県高校生サミット

今回は、茨城県高校生サミットに参加させていただきました。

高校生会で活動している高校生、大人の方々、高校生会に興味がある高校生、大学生など、様々な方が参加し、それぞれの立場から意見交換をしました！

この会を通して、高校生の方々が中心となって様々なイベントやボランティア活動などを精力的に行っていることを知り、とても刺激を受けました。

次回の開催が楽しみです！



スタッフ活動の感想：野村さん

FESと出会い1年半が経ちました。かつては自分も不登校でしたが、今では支援する立場になりました。

FESは児童生徒へ関わる活動だけでなく、スタッフ向けの情報交換会があります。保護者や学校関係者など参加者の属性は多岐にわたり、ここで出会う方・知見は大学の学びでは得難い価値があります。そこで得たものを教えることで、さらに学びは伝達していくのだと思います。その一員として活動できることがとても嬉しいです。



保護者向けアンケート結果

今回も6月に行われたアンケートの結果から、保護者の方の変化について取り上げさせていただきます。

- ・不登校の子供に寄り添ってくれる人たちがいるという安心感があります。
- ・活動中は親の自由時間となるので助かります。

次号もアンケートの結果を記載させていただきます。よろしくお願ひします

